

日本火葬技術管理士会

新型コロナウイルスへの火葬場での対応

一般社団法人の日本火葬技術管理士会は、新型コロナウイルスでなくなった火葬場への対応に、火葬技術管理士にアンケート調査を実施した。今秋の「生活と環境全国大会(主催・日本環境衛生センター)の併催行事、日本火葬フォーラム」調査報告を予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため中止となったことから、オンラインの形で発表した。本稿で、その調査結果の概要を紹介する。



三木求会長



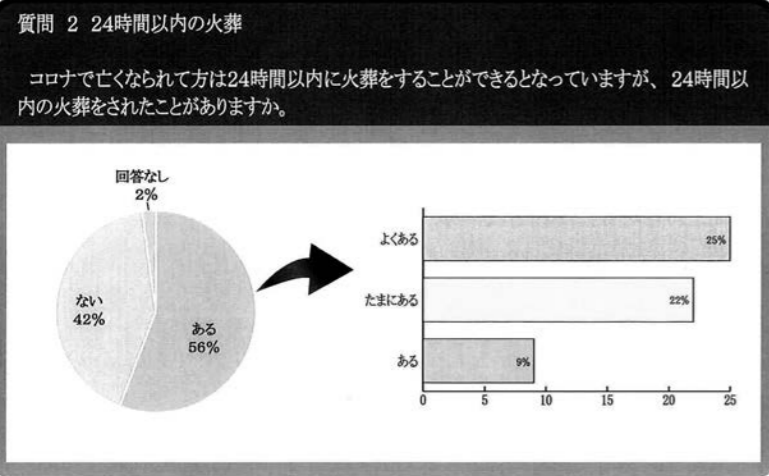
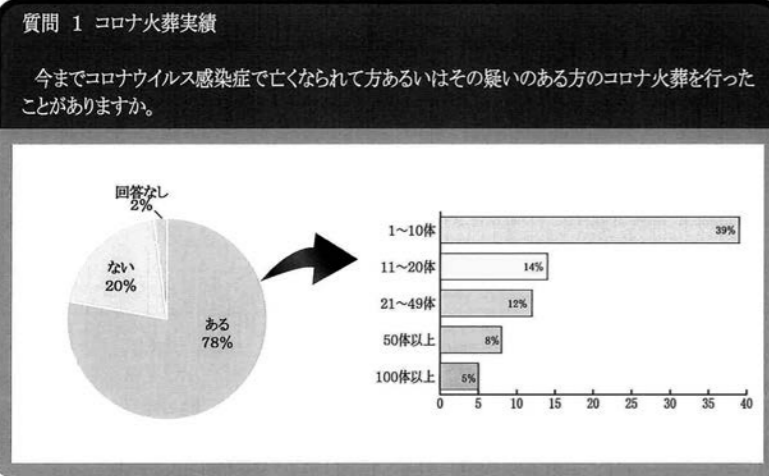
玉寄将副会長

1. アンケート調査の趣旨と経緯

今回のアンケート調査は、新型コロナウイルスに対する火葬場の対応に、2021年8月6日から31日までの約1ヵ月間、全国の正会員、助会員に調査票配布し、その協力を得て実施したものである。回答数は1,055件であった。

2. アンケート調査の結果のポイント

質問1「今までコロナウイルス感染症で亡くなった方がある方は、その疑いのある方の火葬を行ったことがありますか。」



「コロナ火葬」78%が「ある」と回答

火葬技術管理士にアンケート調査

質問2「コロナで亡くなった方がある方は、24時間以内に火葬をされたことがありますか。」

質問3「一般火葬(コロナ火葬以外)を行う時、火葬場への入場を制限していますか。」

質問4「コロナ火葬を行う時、火葬場への入場を制限していますか。」

質問5「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問6「コロナ火葬を2つに分けて聞いた。火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問7「コロナ火葬を2つに分けて聞いた。火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問8「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問9「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問10「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問11「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問12「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問13「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問14「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問15「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問16「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問17「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問18「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問19「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問20「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問21「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問22「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問23「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問24「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問25「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問26「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問27「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問28「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問29「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

質問30「火葬場運営に際し、これまで前例がなく、情報不足のため戸惑いもあったことがあがる。質問3の結果と合わせると、立ち入り制限は、コロナ火葬ではなかったことがわかる。

住み良い豊かな環境を創る

株式会社 開邦工業

私達は、地域に寄り添う企業です。

代表取締役 玉寄 将

火葬炉の設計・施工、メンテナンス、機器点検から運転指導、斎場運営まで。

本社	／沖縄県うるま市字州崎7番地19	☎ 098-934-2811
本店	／沖縄県沖繩市中央3丁目21番5号	☎ 098-923-2001
プラント事業部	／沖縄県沖繩市泡瀬4丁目23番10号1B	☎ 098-923-4220
東京支社	／東京都港区芝2丁目6番3号6階	☎ 03-5730-3921
東北支社	／宮城県仙台市泉区七北田字杉ノ田13番地7207	☎ 022-341-8095

葬祭業界ニュース

超高齢社会を迎えるわが国では、核家族化や地域社会の弱体化など社会構造が変化する中で、葬祭のあり方も大きく変化しようとしている。海洋散骨を希望する人も多く、それに対応する散骨をする事業者も増えている。散骨船を所有する事業者の集まり全国海洋船散骨協会は2016年に設立、海洋散骨ディレクターの認定や証明書の発行などを行っている。一方、散骨業者を中心とする日本海洋散骨協会では、独自のルールブックを定め事業者の登録や公表を行っている。海洋散骨や陸上散骨(樹木葬)については、一部の自治体の条例や要綱で規制されているのみで、墓地埋葬法の規定があいまい。ルール違反の事業者が多く出てくると大きな社会問題になる可能性がある。

IT化の普及で、葬儀のあり方も激変している。オンラインで葬儀、会葬を行い、葬儀のオンライン中継を始め、供花や弔電、香典の預かりなどをクレジットカード決済できるサービスが出てきた。また、ウェブによる各宗派のお坊さんの手配、各種戒名授与の手配、位牌や仏壇もネットやカタログ通販するサービスも出ている。これまでの不透明なサービス内容やあり方を変えたいとの考えで寄り添う葬儀サービスが伸び、格安の葬儀サービスを提供する業者が新規参入している。従来の葬祭業者は、伝統と文化を軽視した最近のオンラインサービスには顔をしかめている。

展示会分野では、来年8月に葬儀の専門展であるエンディング産業展が東京ビッグサイトで開催され、5月には横浜で同様の展示会が開催される。多様化する終活産業は新規参入のチャンスと宣伝している。